

From Ibigawa S A B O

【台風4号】越美砂防管内では被害なし

6月19日17時頃和歌山県南部に上陸した台風4号は、その後北東へ進み東北沖で20日9時過ぎに温帯低気圧に変わりました。この台風は平成16年以来8年ぶりに6月に日本列島に上陸したもので、日本列島各地で土砂災害や浸水、強風による被害などの爪痕を残すとともに、大規模な停電などで私たちの生活に深刻な影響をもたらしました。

越美山系砂防事務所管内でも、日坂(ひさか)雨量観測所【揖斐川町日坂】で降り始めからの累加雨量が214mmを記録し、19日18時には、時間雨量33mmのバケツをひっくり返したような激しい雨が観測されました。

事務所では、19日13時に風水害対策支部を立ち上げ注意体制をひき、各種観測機器の観測データの収集、CCTVカメラの映像確認や関係各機関と連絡を取り、土砂災害等の発生に備えました。幸いにも、当事務所管内では大きな被害等は確認されませんでした。今後も豪雨が予想されることから、引き続き関係機関と連携し防災対策に取り組んでいきます。

各現場は被害防止へ事前準備

台風4号は西濃地域にも影響をもたらすことが予想されたため、各工事現場では、工事用の資材や重機などが洪水や土石流に巻き込まれない様にするため、事前に高台などへ移動し警戒にあたりました。

そんな中で、当事務所管内で最も雨量が多かった瀬戸谷【揖斐川町日坂】では、仮設用に積んだ大型土嚢が一部洗掘を受け崩れましたが、大型土嚢は現場内に留まり下流へ流出することはありませんでした。また、東前の谷【揖斐川町鶴見(つるみ)】では、工事現場に向かう林道を雨水が走り土砂が流出するなどの被害が確認されました。

台風4号では軽微な被害にすぎましたが、各工事現場は現在出水期の施工となっており、大雨等による洪水や土砂災害に十分注意しながら工事を進めていきます。



大型土嚢の洗掘
(瀬戸谷)



林道の土砂流出
(東前の谷)

台風通過後施設点検を実施

台風通過後の20日には、事務所職員による管内の施設等の点検を実施しました。

点検では、「豪雨により土石流等が発生していないか」また、「出水により砂防施設が洗掘等による被害を受けていないか」などを確認するため、2班の体制により巡視点検を行いました。

点検の結果、土石流の発生や施設の異常について確認されませんでした。



出水後の施設点検

情報系機器の現地点検を実施

また、梅雨入りに先立ち、当事務所では情報系機器の現地点検を実施しました。

当事務所管内には、CCTVカメラ 19箇所、情報コンセント 8箇所、雨量観測所 4箇所などの機器が設置・稼働しています。災害等の緊急時に適切に機能するよう、事務所職員による現地状況の点検・確認作業を行いました。



額に汗し除草作業中

目視点検の結果では補修が必要な損傷等はありませんでした。しかし、雑草の繁殖がひどく緊急時等の使用に支障となるため、除草作業を併せて実施しました。

親子学習会 参加者募集々切り迫る

越美山系砂防事務所では、夏休み期間中に小学生とその保護者を対象として、揖斐川流域を守る奥揖斐の砂防について学ぶ「夏休み♪バスで行く親子学習会」を開催します。

現在、参加者を募集中で募集の々切りは6月29日です。参加希望の方はお早めに申し込んで下さい。

詳細はこちら↓ (事務所HP)

<http://www.cbr.mlit.go.jp/etsumi/topics/oyako.pdf>



クマタカ通信をメール配信します。配信希望の方は下記宛に「配信希望」とメールを送信して下さい。

発行 国土交通省中部地方整備局
越美山系砂防事務所 揖斐川砂防出張所
〒501-0619 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪2303-3
Tel: 0585-22-3526 Fax: 0585-22-6626
E-mail: ibigawa-sabo@beach.ocn.ne.jp